

令和4年度
第1回苫小牧市空家等対策委員会（資料）

令和4年8月25日

苫小牧市
市民生活部市民生活課

このページは個人情報保護のため、一部修正しています。

目次

(1) 空家等対策の進捗状況について

- ① 空家等件数の推移 ----- 1
- ② 令和4年度苫小牧市空家等解体補助金の実施状況 ----- 2
- ③ 令和4年度苫小牧市空き家セミナー ----- 6
- ④ 令和4年度苫小牧市空き家相談会 ----- 6
- ⑤ 令和4年度空家等実態調査 ----- 7

(2) 特定空家等の取組状況について



(3) 今後のスケジュールについて -----10

(1) 空家等対策の進捗状況について

① 空家等件数の推移

ア 不良度別の推移（年度末時点）

単位：件

年度 不良度	H29	H30	R元	R2	R3	R4 (7月末時点)
A	151	150	152	152	161	162
B	792	820	822	838	855	848
C	110	118	114	112	112	118
D	29	27	20	20	17	18
合計	1,082	1,115	1,108	1,122	1,145	1,146

イ エリア別の比較（年度末時点）

年度 エリア	H29		R4 (7月末時点)	
	空家等数 (件)	全体に占める 割合 (%)	空家等数 (件)	全体に占める 割合 (%)
西部西地域	204	18.8	214	18.7
西部東地域	282	26.1	306	26.7
中央部西地域	141	13.0	146	12.8
中央部中地域	182	16.8	189	16.5
中央部東地域	137	12.7	139	12.1
東部西地域	28	2.6	33	2.9
東部東地域	104	9.6	115	10.0
苫東地域	4	0.4	4	0.3
合計	1,082	100	1,146	100



② 令和4年度苫小牧市空家等解体補助金の実施状況



令和4年度 苫小牧市空家等解体補助金



1. 制度内容

令和4年度募集リーフレット

目 的

空家等の解体を促進し、土地の有効活用を図り、もって市民の居住環境の向上及び地域の活性化を図ることを目的とする。

対 象 者 (次の全てに該当する方)

- ① 空家等の所有者または相続人。
(複数いる場合は、その全員から同意を得ていること。)
- ② 補助対象者の前年所得額が220万円以下であること。
- ③ 市税の滞納がないこと。
- ④ 暴力団員及び暴力団員と密接な関係を有しない者。

空 家 等 要 件 (次の全てに該当する空家等)

- ① 苫小牧市内に存在すること。
- ② 昭和56年5月31日以前に建築されたものであること。
- ③ 共同住宅を除く居住用の建物で、個人が所有し、現在、居住されていない建物。
- ④ 所有権以外の権利が設定されていないこと。(抵当権等)
- ⑤ 国や他の地方公共団体等の補助金等の交付を受けていないこと。

工 事 要 件 (次の全てに該当する工事)

- ① 空家等を含む敷地内の全ての建物を解体し、所在地を更地にすること。(塀、水道、基礎、その他埋設物含む)
- ② 解体後、本人及び3親等以内の親族が建物を建築しないこと。
- ③ 苫小牧市内に本店、支店又は営業所等を有する、解体事業者等に請け負わせるものであること。
- ④ 翌年2月末日までに工事が完了すること。

補 助 件 数

6件

2



補助金額

工事費の1/2（上限50万円）

申請受付期間

2022年6月9日（木）から6月24日（金）まで
（郵送の場合、6月24日の消印有効）

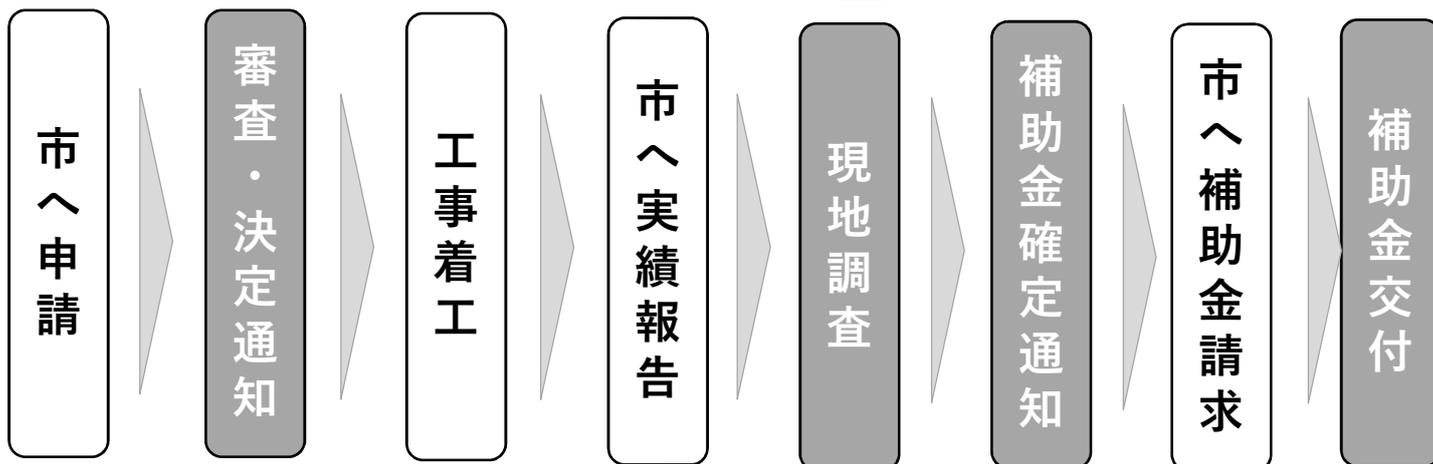
その他

- ① 補助金の支払いは、解体工事費用の支払い完了後になります。
- ② 受付期間内で申請が6件を超えた場合は、空家等の損耗度を調査し、状態の悪い空家等から優先して補助を行います。
6件に達しなかった場合、受付期間後も随時受付いたします。
- ③ 申請書等については、市ホームページでのダウンロード又は市民生活課窓口に設置しております。
- ④ 予算の上限に達し次第、今年度の受付は終了します。



2. 補助金交付までの流れ

申請者 市



3. 書類提出・お問い合わせ先

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号

苫小牧市市民生活部市民生活課 TEL：0144-32-6303（直通）

ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp>

このページは個人情報保護のため、一部修正しています。

ア 申請受付期間

令和4年6月9日（木）から6月24日（金）まで

イ 応募総数

12件（うち、市外在住の申請者 2件）

ウ 不良度別件数

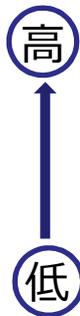
(不良度)

Dランク 1件

Cランク 5件

Bランク 6件

Aランク 0件



エ 補助対象として決定した件数

6件

(内訳)

No.	空き家の所在地	不良度ランク	審査結果	補助申請額
1	〇〇町	D	優先決定	50万円
2	〇〇町	C		50万円
3	〇〇町	C		50万円
4	〇〇町	C		50万円
5	〇〇町	C		50万円
6	〇〇町	C		50万円

このページは個人情報保護のため、一部修正しています。
オ 補助対象として決定した家屋

No. 1 ○○町 (Dランク)



No. 2 ○○町 (Cランク)



No. 3 ○○町 (Cランク)



No. 4 ○○町 (Cランク)



No. 5 ○○町 (Cランク)



No. 6 ○○町 (Cランク)



③ 令和4年度苫小牧市空き家セミナー

ア 対 象

- ・ 現に空き家を所有する方
- ・ 将来的に空き家を所有する可能性がある方

イ 目 的

空家等の諸問題を専門とする講師による講演を通し、受講者の空き家の利活用や除却へ向けた意識啓発を図り、空き家の発生を抑制する。

ウ テーマ及び講師 調整中

エ 開催時期

令和4年11月（予定）

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を踏まえ、変更となる可能性があります。

④ 令和4年度苫小牧市空き家相談会

ア 対 象

- ・ 市内や近郊で空き家を所有する方
- ・ 将来的に空き家を所有する可能性がある方

イ 目 的

不動産や相続等を専門とする相談員による個別相談を通し、相談者が抱える問題の整理や解決を支援して、空き家の適切な管理や有効活用の促進を目指す。

ウ 開催時期

令和5年1月（予定）

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を踏まえ、変更となる可能性があります。

⑤ 令和4年度空家等実態調査

ア 目的

市内全域の空家等について不良度や分布状況等を把握し、令和5年度に策定する第2期空家等対策計画(令和6～10年度)の基礎資料とするもの。

イ 調査期間

令和4年7月5日(火)から令和5年2月28日(火)まで

ウ 調査方法

市内全域において空家等とみられる家屋について以下の要領で調査する。(業者委託による)

- ・ 外観目視による現地調査
- ・ 外観の撮影及び不良箇所の撮影
- ・ 空家等の不良度判定

⇒ 結果は市民生活課が保有するデータベースに反映し、日々市民から寄せられる空家等の相談対応に活用する。

エ 家屋特定後のながれ

- ・ 所有者の特定作業を実施 (令和4年11月)
- ・ 所有者に対してアンケート調査を実施 (令和4年12月)
家屋の管理・活用状況、今後の活用意向について 等
- ・ アンケート結果の集計及び分析 (令和5年2月)

オ 調査結果の発展的活用 ⇒ 今後要検討

- ・ 所有者に対して、空き家バンクの登録を支援
- ・ 民間事業者に対して、物件情報を提供 等

(2) 特定空家等の取組状況について

このページは個人情報保護のため、非公開とします。

このページは個人情報保護のため、非公開とします。

(3) 今後のスケジュールについて

令和4年度（予定）

令和4年10月 北海道空き家相談会 参加

令和4年11月 苫小牧市空き家セミナー 開催

令和4年12月 空家等所有者アンケート調査 実施

令和5年 1月 苫小牧市空き家相談会 開催

令和5年 2月 空家等実態調査報告書 完成

空家等所有者アンケート調査 完了

令和5年 3月 第2回苫小牧市空家等対策委員会 開催